

# さ 参宮和スイーツ街道

松阪市 津市 明和町 多気町 大台町 大紀町

中南勢地域は、  
スイーツの宝庫



今回は、おいしい和スイーツ街道を巡ってみよう！

伊勢参りの楽しみは、今も昔も街道筋で味わう甘味。

中南勢の各市町で「これはオススメ！」という自慢の和スイーツに絞って紹介していただきました。

## 山作のぜんざい 松阪市

### 小津安二郎の 日記にも出てくる甘味処

明治26年から続く甘党の店で、映画監督・小津安二郎の日記の中にも登場。

名物のぜんざいは、厳選された北海道産のあずきを使用したあっさりした甘さのぜんざいに、もちっと弾力のある白餅が乗っかっている絶品スイーツだ。

サイズは2種類で小(餅1個入り)と大(どんぶり鉢に餅2個入り)がある。お土産に「ぜんざいの素」もあり。

【甘党の店 山作】

松阪市中町1857 TEL 0598-26-6364 9:00~18:00 火曜休



## 平治煎餅本店の 平治のワッフル

津市

### 和菓子職人が作る 和洋折衷のワッフル

病気の母親のために禁を犯して阿漕の浜で漁をした平治が、名前が入った笠を落としたせいで役人に捕まり殺された…という孝行物語になぞらえた「平治煎餅」の店。

煎餅屋が作るワッフルは、カスタードクリーム、あずき餡、いちご、抹茶など、和洋折衷の魅力の詰まったスイーツだ。ふわふわのワッフル生地には、繊細な甘さのクリームがよく合う。

【平治煎餅本店】

津市大門20-15 TEL 059-225-3212 9:00~18:00 水曜、1/1・2休



## 旭酒造の 大吟醸あいす

松阪市

### 小津安二郎の

### 日記にも出てくる甘味処

明治26年から続く甘党の店で、映画監督・小津安二郎の日記の中にも登場。

名物のぜんざいは、厳選された北海道産のあずきを使用したあっさりした甘さのぜんざいに、もちっと弾力のある白餅が乗っかっている絶品スイーツだ。

サイズは2種類で小(餅1個入り)と大(どんぶり鉢に餅2個入り)がある。お土産に「ぜんざいの素」もあり。

【甘党の店 山作】

松阪市中町1857 TEL 0598-26-6364 9:00~18:00 火曜休



### 旭酒造の 大吟醸あいす

明和町

### 酒蔵の プレミアムスイーツ

2種類の米を50%まで精白した大吟醸「伊勢旭」を加えた大人のスイーツ。

地元の特産品開発の一環で開発されたが、この味が評判を呼び、酒蔵の見学に訪れる女性が急増したとか。芳醇な香りが口いっぱいに広がる、後味さっぱり爽やかなプレミアムアイスクリーム、ぜひお試しあれ。

【斎宮跡休憩所 いつき茶屋(販売場所)】

多気郡明和町斎宮2969-4 TEL 0596-52-7805 9:30~16:30 月曜休(祝日の場合は翌日休、年末年始除く)



## 長新のまつかさ餅 多気町

### 旅人たちに愛された 伊勢相可名物

櫛田川流域でとれたコシヒカリを自家製粉した特製生地、黒砂糖の餡をくるみ、その上にもち米をのせて蒸した素朴な和菓子。

古くは江戸時代からお伊勢参りの旅人によって「長新の米粒まんじゅう」と呼ばれ親しまれていたが、形が松ぼっくりに似ていることから「まつかさ餅」と名付けられた。

やはりできたてが一番美味しいので、電話予約しておくとおくとGOOD。



#### 【長 新】

多気郡多気町相可564 TEL 0598-38-2018 8:30~16:00(売り切れ次第終了) 不定休

## 高奈一福亭の茶生キャラメル 大台町

### 煎茶の魅力が詰まった キャラメル

地元のお茶農家さんや地域のことが好きな人々が集結した「高奈一福亭」が発案。

パウダー状にした伊勢大台茶をふんだんに使い、お茶の香りや苦味もちゃんと再現した大人の味だ。濃厚でとろける食感がまた美味!



#### 【道の駅・奥伊勢おおだい(販売場所)】

多気郡大台町佐原663-1

TEL 0598-84-1010

8:00~18:00 無休(年末年始を除く)

## 古民家Cafeこんぺいとうの ほうじ茶プリン&はちみつプリン 大紀町

### 古民家で味わう濃厚プリン

築130年の古民家をリノベーションしたお洒落なカフェ・こんぺいとう。

大内山酪農の牛乳と新鮮な卵を使ったクリーミーでなめらかな味わいのプリンが人気だ。

三重県産のほうじ茶を加えて作った「ほうじ茶プリン」、やさしい風味のはちみつを加えた「はちみつプリン」、どちらもオススメです。



#### 【古民家Cafeこんぺいとう】

度会郡大紀町滝原1029-1

TEL 0598-86-3666

11:00~18:00 土11:00~14:00

日曜・第一月曜・祝祭日休み

♡ コンシェルジュ  
からのおすすめの  
ポイント!



今回は、各市町の観光担当の方々に、女子が好きな「もち」「あん」「茶」…「酒(笑)」を満喫できるスペシャルスイーツを他にもたくさん教えていただきました。今回は、泣く泣く各市町一つずつご紹介しました。

中南勢地域は、当時の街道の風景が残っている場所もありますので、今回紹介したスイーツを楽しみつつ、次なるおいしいスイーツを食べるためにも(笑)、散策してみてくださいね。



コンシェルジュ  
ライター 宍戸厚美さん



このStoryを  
スマートフォンでも  
ご覧いただくことができます。